

ごみ減量啓発活動 開催報告

整理番号: 20220612

イベント名	「環境マーク」の認知度調査
実施内容	
活動日時	2022年6月12日(日)9:30~11:00
活動場所	浜松市西部清掃工場 多目的広場 もったない食器市
活動者名	村河、外村、高根
詳細	資源有効利用促進法に基づいて表示される「環境マーク(リユース・リサイクルのための表示)」を正しく理解して分別回収が行われているか調査した。

事業の様子 と成果	<p>環境マークは、「リユース・リサイクルのための表示」資源有効利用促進法に基づいて表示される分別回収を促進するためのマークです。また、事業者団体等が製品の素材や回収ルートがあることを表示するマークもあることを周知した。</p> <p><調査結果> 回答者 50名 (参加賞 静岡県6R県民運動 マグネット) してる 46名 知らない 4名</p> <p><市民の声></p> <ul style="list-style-type: none"> ・知ってるマークは、「紙パック」が多かった。(年齢・性別関係なく) ・環境マークがついていることは知っているが、内容を理解していない。 ・環境マークは、分別時の判断に利用している。 ・知らない環境マークがある。 ・マークにそのような意味があったことを知らなかった。 ・法的な環境マークと表示義務がないのがあるとは知らなかった。 ・環境マークの重要性が初めて分かった。 ・商品をよく見ないと分からないマーク(小さいなど)もあり、分かり易い表示を要望する市民が多かった。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチック容器包装については、プラスチック全般が回収対象品であると理解している市民が多かった。 ・紙マークについては、全てがリサイクル対象品であると理解している。 ・性別によって環境マークの認知度に差があった。
	

記録添付

